

インフォメーション業務兼ね効率高める

## 大和物流が館内物流へ本格参入、八王子市の新施設で

Edited By LogisticsToday On 2017/03/08



大和ハウス工業が6月22日に東京都八王子市で開業を目指す大型複合商業施設「ias(イーアス)高尾」で、物流子会社の  
大和物流が館内物流サービスを提供することになった。大和物流が館内物流を手がけるのは、2008年に開業した「イーア  
スつくば」(茨城県つくば市)に次いで2例目だが、開業当初からの導入は今回が初めて。

イーアス高尾は住・商一体型の複合開発事業で、核テナント5店舗、モール専門店115店舗の合わせて120店舗が出店する  
大型複合商業施設で、戸建て・分譲マンションと一体的に開発している。

大和物流にとって、開業時から館内物流サービスを提供する初の事例になるこの施設では、設計段階から物流の動線を考  
慮した施設配置とし、館内物流業務と併せてインフォメーション業務を兼務することにより、インフォメーションコーナーに配  
送荷物を集約してそこから店舗へ届けることを想定したという。

館内物流業務では商品の荷受け、館内搬送、返品回収、店舗宅配といった関連業務を一括管理し、館内搬送の工程数を  
削減するとともに、納品時の車両滞留時間を短縮し、近隣道路の渋滞緩和につなげる。

館内物流事業者がインフォメーション業務を兼務する事例は珍しく、建設から施設運営までを自前で行う大和ハウスならで

はの取り組みになる。大和物流は、イーアス高尾と開業後に館内物流を導入したイーアスつくばの2施設で実績とノウハウを蓄積し、これらの運用状況を見きわめて大和ハウスグループが展開するほかの商業施設への拡大や、グループ外への提供を検討する。



Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>  
URL to article : <http://www.logi-today.com/281006>  
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.